



聖稜だより

令和8年8月1日発行

理事長挨拶

盛夏を迎え、連日の猛暑が続く季節となりました。

平素より、当院の運営に温かいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

新しく理事長を引き継ぎ、気がつけば半年が経ちました。この間、皆様に支えていただきながら、日々の業務に向き合ってまいりました。まだまだ学ぶことばかりですが、前理事長の遺志をしっかりと受け継ぎ、当院の理念である『あなたの「えがお」を大切にします。そして地域との「きずな」をより深めます。』をさらに推進してまいります。

当院は、回復期リハビリテーションの専門病院として、地域の中で重要な役割を担っております。急性期病院から在宅への橋渡しを担うリハビリテーション専門の医療機関として、患者様が安心して生活に戻れるよう、患者さま、ご家族の声に丁寧に耳を傾け、温かい対応を心掛けながら、質の高いリハビリテーションときめ細やかな支援を提供してまいります。また、少子高齢化や働き方改革といった社会的変化に的確に対応しながら、人材育成と持続可能な運営体制の確立において取り組んでまいります。専門職の育成、研修、働きがいのある職場づくりを積極的に進めてまいります。

地域の皆さまから信頼され、選ばれるリハビリテーション病院であり続けるべく、理事長として責任をもって職務に取り組む所存です。法人を支えてくれる職員としっかり手を取り合い、患者さま、地域の方々そして働く仲間の笑顔を守りながら、より良い未来へと進んでまいりたいと思います。

今後ともご支援ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

理事長 五十嵐有紀子

新任医師紹介

4月1日より着任いたしました、医師の杵原(すぎはら)真由美と申します。私は製薬会社勤務を経て、2017年に名古屋大学医学部に編入学し、日本赤十字社 愛知医療センター名古屋第一病院で初期研修を修了後、内科(脳神経内科)医として急性期病院にて勤務して参りました。



代表的な神経救急疾患である脳梗塞や脳出血に限らず、近年罹患数が増加傾向にあるパーキンソン病においてもリハビリテーションの重要性は増すばかりです。リハビリテーションは何より患者さまご自身のよくなりたいという意欲と実践が欠かせませんが、私たちスタッフも患者様の立場に寄り添い、皆で協力して妥協せずに当院でできる最善の医療を尽くして参りたいと思います。そのためにも、患者さまやスタッフとともに気軽に思いや意見を言い合い、日々改善を繰り返していける風通しのよい職場作りを目指して、私自身も精進して参ります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

杵原真由美



管理栄養士おすすめ！
夏のスタミナメニュー

さっと作れる スタミナニラ玉豚丼



【材料（1人前）】

- ごはん 150g
 - 豚バラ肉（しゃぶしゃぶ用） 100g
 - ニラ 30g
 - 溶き卵（Mサイズ） 2個分
- 〔調味料〕
- めんつゆ（2倍濃縮） 大さじ3
 - 砂糖 小さじ1
 - すりおろしニンニク 小さじ1
 - ごま油 小さじ1

【作り方】

- ① ニラは3cm幅に切ります。
- ② 中火で熱したフライパンにゴマ油をひき、豚バラ肉を炒めます。
- ③ 豚肉に火が通ってきたら、調味料を加え、中火のまま加熱します。
- ④ ひと煮立ちしたら、①と溶き卵を入れ、溶き卵が半熟状になるまで中火で1分ほど加熱します。
- ⑤ 丼にごはんを入れ、④を盛り付け完成です。

にんにくの香りが食欲をそそります。豚肉に豊富な「ビタミンB1」は糖質をエネルギーに変え、疲労物質である乳酸の分解を促します。ニンニクや玉ねぎに含まれる「アリシン」と一緒に摂ると吸収率が上がります。



ワクチンNEWS

～ 成人肺炎球菌ワクチン情報 ～

高齢者肺炎の原因となる病原体の中で、頻度の高い「肺炎球菌」という細菌に対する予防接種です。令和8年4月から定期接種（公費助成対象年齢65歳のみ）のワクチンは「ニューモバックス」から「プレベナー20」に変わりました。また、より幅広い予防効果が期待できる「キャップボックス」も接種できます。



	プレベナー20（PCV20）	キャップボックス（PCV21）
ワクチンの種類	結合型ワクチン	結合型ワクチン
特徴・メリット	・定期接種のため安価 ・生涯にわたり効果が持続	・最新の成人流行に特化 ・生涯にわたり効果が持続
デメリット	キャップボックスに比べカバー率が低い	定期接種対象外のため全額自費
カバーする型の数	20種類	21種類
定期接種の対象	対象（2026年より）	対象外（任意接種）
費用（目安）	公費助成あり：7,920円（本人負担額） 自費：12,650円（当院）	全額自費：15,000円（当院）
接種回数	原則1回	原則1回
どのような人向け？	・費用を抑えて定期接種で打ちたい人 ・一般的な予防を望む人	・費用がかかっても最強の予防効果を得たい人 ・呼吸器や心臓に持病がある人

